

九月のご案内

〒567-0012 茨木市東太田二丁目九一二一
TEL 0773-531555 FAX 0773-531575
浄土真宗 本願寺派 西福寺

空高く、涼やかな風が吹きわたっていきまます。皆様には如何お過ごしでしょうか。平成二十七年九月のご案内を申し上げます。

第二百五十三回

人生講座

日時 九月十三日(日) 昼二時〜四時
講師 行信教校講師

佐々木覚爾師



■佐々木(ささき)先生、四十二歳。大阪市平野区、専龍寺住職。月刊誌『御堂さん』の編集に携わっておられ、親鸞聖人のご旧跡を訪ねる紀行では、美しい写真とともに素直で味わい深い文章が大変好評でした。

■お誘いあわせの上、ごぞつてお参り下さい。

●るんに学園発表会(9月11日(金) 昼2時〜/本願寺聞法会館)

やなせななど「るんに」の子どもたち

■やなせなな プロフィール

シンガーソングライターとして活躍する奈良県出身の僧侶。2004年にシングル「帰ろう」でデビューし、生死の苦悩や、命に対する暖かなまなごしを歌にする。「歌う尼さん」として全国各地で寺院コンサートや、エッセイストやラジオ番組のDJとしても活躍する。

●日 時…平成27年9月11日(金) 14時〜16時(開場13時30分)

●会場…本願寺聞法会館3階多目的ホール(京都市下京区堀川通り花屋町下ル)

●入場無料・申込不要

※問い合わせ先…るんに学園 0773-4610543

彼岸会コンサート

清風宝樹をふくときは
いつつの音声いだしつと
宮商和して自然なり
清浄勲を礼すべし

西福寺仏教婦人会9月の例会は、彼岸会(ひがねえ)コンサートです。龍笛・篠笛奏者の出口煌玲さんとピアノの榎原明子さんをお迎えします。

当会員の方に限らず、どなたでもお参りいただけます。運営協力金として千円、ご負担ください。「佛説阿弥陀經」のお勤め後、ご鑑賞いただきます。

日時…9月20日(日) 午後2時〜3時半
場所…西福寺本堂

平成28、29年 伝灯奉告法要

この如来に南無し帰命すれば、攝取不捨の利益により、凡夫としてのいのち尽きたとき、真実報土に生まれるという最高の悟りが得られるのである。

「南無」と「帰命」について、蓮如上人は御文章の中で『「南無」の二字は帰命のころなり。「帰命」といふは、衆生の、もろもろの雑行をすてて、阿弥陀仏後生たすけたまえ一向にたのみたてまつるころなるべし』と述べられています。

◆法蔵菩薩因位時 在世自在王仏所 親見諸仏浄土因 国土人天之善悪

【意訳】法蔵比丘のいにしえに 世自在王のみもとにて 諸仏浄土の因たすね 人天のよしあしみそなわし

「法蔵菩薩因位時」難中之難無過斯」の四十四句二十二行は、お釈迦さまのみ教えである「仏説無量寿經」の要点を説いたものです。

「印度西天之論家」明如来本誓忘機」の四句で、インド・中国・日本の高僧方によって、阿弥陀仏の浄土に往生し悟りを開く教えがもたらされたことを述べ、「釈迦如来楞伽山」唯可信之高僧説」で、七高僧がそれぞれ讃えられています。

「世自在王仏」とは、阿弥陀仏の昔の師匠のことです。法蔵菩薩として修行を始めるにあたり、世自在王仏に導かれ二百一十億の諸仏の国々を見て回り、悪きを選び捨て、良きを選び取り、自らが建立するべき浄土を願われました。

正信偈のつづき ③

石川欣也先生の 法話のダイヤル0743-53-4488

